

平成24年9月定例会 第82号

栄町議会だより

発行 栄町議会だより編集委員会

9月定例会が9月11日に招集され、11日間の議会が開催されました。

9月定例会中、一部事務組合規約の一部改正協議、新規条例、条例の一部改正、工事請負契約、補正予算、決算認定、報告、請願および議員発議による意見書あわせ27件が提出されました。

なお、今定例会における一般質問は9名、傍聴者は延べ32名でした。

平成24年第3回定例会

議案第1号

千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

可決

外国人登録法が廃止され、住民基本台帳法が適用されることから規約の改正について協議するものです。

議案第2号

栄町使用料条例の一部を改正する条例

可決

ふれあいセンターの効率的な運用と稼働を図るため、施設区分を見直し、使用料に関する規定を改正するものです。

議案第3号

栄町重度心身障害者(児)の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

可決

障害者自立支援医療の支給認定に係る市町村民税所得割額判定基準の改正に伴い、市町村民税所得割額の算定方法も同様とするものです。

議案第4号

栄町防災会議条例の一部を改正する条例

可決

災害対策基本法の改正に伴い、栄町防災会議の所掌事務及び委員の構成等の変更を行うものです。

議案第5号

栄町災害対策本部条例の

一部を改正する条例 可決
災害対策基本法の改正に伴い、市町村災害対策本部設置根拠規定について改正するものです。

議案第6号

栄町火災予防条例の一部を改正する条例 可決

電気自動車用の急速充電設備を、対象火気設備として追加するものです。

議案第7号

栄町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例 可決

児童扶養手当支給要件の改正に伴い、町の助成金の受給要件も同様とするものです。

議案第8号

平成24年度栄町一般会計補正予算(第3号) 可決

歳入歳出それぞれ3億1,373万4千円を増額し、総額を67億9,799万6千円とし、耐震改修対象建築物特定事業委託(地図情報デジタル化事業)の計上、岩屋古墳群エリア環境整備事業委託(剪定木チップ化・敷き均し事業)の増額計上、財政調整基金への積立金を計上するものです。

議案第9号

平成24年度栄町介護保険

特別会計補正予算(第1号) 可決

歳入歳出それぞれ1,765万8千円を増額し、総額を12億4,618万7千円とし、介護保険財政調整基金への積立金を増額計上するものです。

議案第10号

平成24年度栄町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) 可決

歳入歳出それぞれ1,159万円を増額し、総額を8億5,617万円とし、管渠の修繕、処理場ボイラー洗浄委託、家屋調査等業務委託を増額計上するものです。

議案第11号

栄町土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例

否決

埋立て事業者に対し、許可の申請前に町との事前協議を義務付け、周辺住民への事前説明の実施、隣接土地所有者と事業区域から300m以内の世帯の10分の8以上の承諾を求め、近隣住民の判断を許可要件に入れ込んだものです。

栄町は、まだ開発しようとする部分がある中で、この条例はあまりにも厳しすぎるという意見が多数あったため、否決となりました。

議案第12号
河川災害復旧工事(24年災河第7号) 請負契約について

可決
地震により被害を受けた将監川護岸の災害復旧工事を行うものです。

契約金額

7,192万5千円

契約先

村裡建設工業㈱

認定第1号(第5号)

平成23年度各会計歳入歳出決算の認定について

可決

決算認定の審査を行うため、議長および議会選出の監査委員を除く全議員12名による決算審査特別委員会を設置、3日間にわたり各常任委員会の所管事項別に質疑を行い、執行部からの答弁を受けた後、採決の結果5つの決算とも委員会において承認すべきとされ、本会議において可決承認されました。

報告第1号

継続費精算報告書について
平成22・23年度に実施された固定資産基礎調査委託事業の継続年度が終了した

ものです。

報告第2号

健全化判断比率の報告について

監査委員の審査に付した平成23年度決算における健全化判断比率を報告するものです。

報告第3号

資金不足比率の報告について

平成23年度公共下水道事業特別会計決算額は、実質収支額が黒字となっており、資金不足比率は算定されず、健全段階にある結果となっております。

発議案第1号

北朝鮮による日本人拉致被害者の早期救出を求める意見書

国は、拉致問題の全面的解決に向けて行動し、拉致被害者を早急に救出するよう強く要望するものです。

発議案第2号

竹島問題への政府の対応に対する意見書

国は、竹島問題を早期に解決するため、政府に竹島を所管する機関の設置、国民世論の喚起、暫定水域における漁業秩序の確立、国境離島の警備強化、我が国固有の領土であることを国際社会にアピールし、国際

世論を喚起するよう強く要望するものです。

発議案第3号

尖閣諸島をはじめとする国境離島の領土権確立のための法整備を求める意見書

国は、海洋国家日本の国益を保全するため、領域警備に関する法整備を速やかに講ずる、重要な離島を振興する新法を制定する、重要な無人島について土地収用に係る措置を定めた新法を制定するよう強く要望するものです。

請願第1号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度を堅持しなければ、教育費の財政負担を地方自治体に課し、厳しい地方財政をさらに圧迫するものです。また、義務教育の円滑な推進を阻害するおそれも出てきます。よって、義務教育費国庫負担制度の堅持を強く要望するものです。

「国における平成25(

2013)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

国における平成25年度教育予算拡充に関する意見書

子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要があります。そこで、来年度に向けての予算の拡充をはたさかけるものです。

一般質問

1 野田 泰博

①一部組合・印西地区環境整備事業組合の副管理者として、印西市の新管理者の政策変更などのように対応していくか

2 橋本 浩

①待機児童の現状と対策について

②児童・生徒の学習環境の整備について

3 高萩 初枝

①空き家等(空き地)の適正な管理について

6 戸田 栄子

①栄町立小・中学校の学校規模の適正化について

②栄町立小・中学校におけるいじめ等の問題について

③印西クリーンセンター建設計画について

④平和行政の取組みについて

7 金島 秀夫

①ジェネリック医薬品(後発医薬品)について

9 山田 真幸

①栄町学校規模及び適正配置について

②協働のまちづくりについて

③NPOの公共施設使用について

編集後記

11月は大相撲が始まります。リバーサイドフェスティバルで、後援会より贈られた化粧回しを着けた栄町出身力士舛ノ山関の力強い姿がまた見られます。

9月場所では、8勝7敗の成績で勝ち越しました。今場所も、栄町に元氣と勇氣をあたえる姿を見せていただきました。皆様も応援してあげてください。

編集担当 菅原洋之

発行者 栄町議会だより編集委員会
橋本 浩 (委員長)、菅原洋之 (副委員長)
山田真幸、松島一夫、藤村勉、鈴木照夫
連絡先 栄町議会事務局
住所 栄町安食台一丁目2番
電話 ☎ 7715 FAX ☎ 4274
Eメール gikai@town.sakae.chiba.jp
●この議会だよりは、要約を掲載しています
●ご意見、ご要望をお聞かせください
●12月定例会は、12月4日(火)～14日(金)の予定です